

第09講：中国社会の変化(五代十国～モンゴル帝国)と東西交流史

① 唐末五代時代の政治・社会・文化についての文として正しいモノを1つ選びなさい。

- ①日本から沢山の使節が訪れた ②武力よりも儀礼・法制・教化を重視した
③佃戸の労働力による地主支配が広がった ④北方民族の干渉は受けなかった

② 右の絵は、宋代から行われたことの様子を表したものである。

その説明が正しいモノ1つ選びなさい。

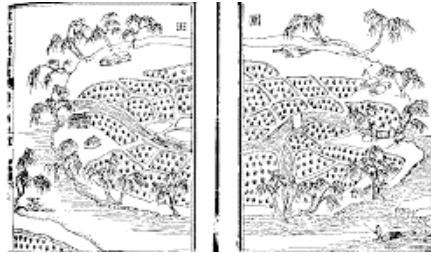
- ①軍事力を高めるために行われた
②門閥貴族を没落させるために行われた
③即戦力となる優秀な人材を集めようとした
④科挙の代わりに、新しく始められた



③ 北宋が周辺民族と結んだ和平金として、適切なものを下から2つ選びなさい。

- ①金 ②銀 ③錫 ④絹 ⑤綿 ⑥香辛料 ⑦陶器 ⑧馬

④ 次の2枚の絵から読み取れるものを1つ選びなさい。



- ①「清明上河図」と呼ばれる絵画である ②土手を利用した干拓地が広がった
③農業技術が進歩せず、人力に頼った ④運河は衰退し、水不足に陥った

⑤ 北宋から南宋にかけての文章について正しいモノを1つ選びなさい。

- ①旧法党と新法党との対立の最中、金の南下による澶淵の盟が起きた。
②高宗は南へ逃げて、開封を都に、南宋を建国した。
③南宋は秦檜の和平策を受け入れ、金と和平を結んだ。
④南宋は、モンゴルのオゴタイ=ハンによって滅ぼされた。

⑥ 右の地図の時代の中国及びその周辺国・民族の動きについて、正しく説明している文を1つ選びなさい。

- ①女真人と宋に挟撃された契丹族の人々は北へと移動した
②朝鮮半島には唐の時代とは違う王朝が存在した
③宋は黄河周辺と雲南省まで支配下に治めていた
④金は燕雲十六州を奪い、宋とは和平を結ばず戦った

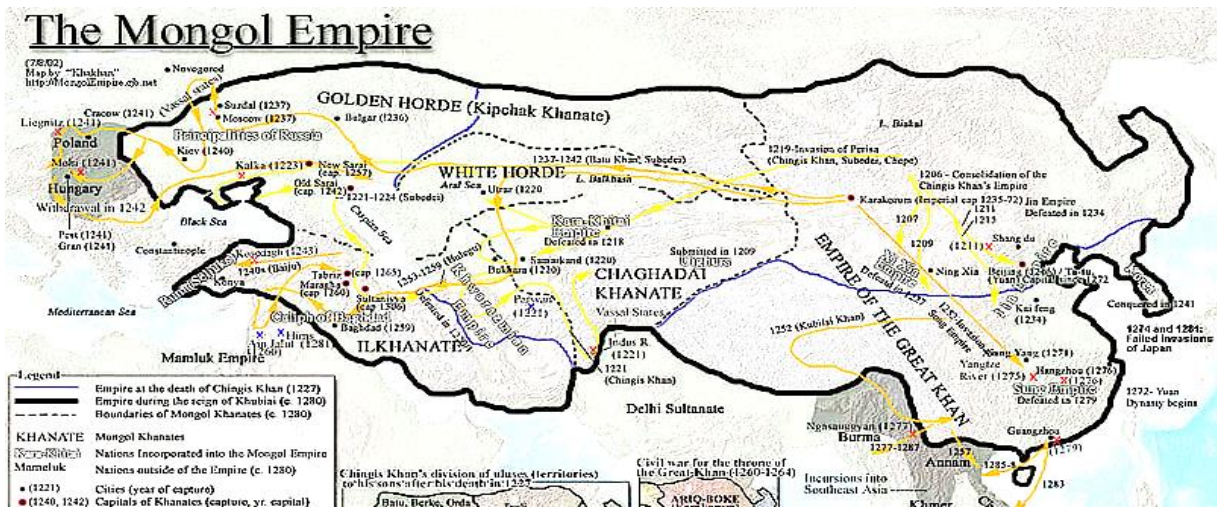


⑦ 宋の社会経済に関する文章です。波線の部分を3か所、正しく直しなさい。

タイから日照りに強い占城稻が入ってくる一方で、長江の中流域が穀倉地帯となり、「蘇湖熟すれば天下足る」と言われるようになった。また商工業では、組合として行・作が成立、銅銭のほかに交鈔と呼ばれる紙幣も流通した。さらに、唐代に設置された市舶司がいくつかの海港都市に設置された。

⑧ 下の地図を参考に、モンゴルによる征服地・征服都市に関する文章です。誤っているものを2つ選べ。

- ①インドは早くにモンゴル帝国に支配された
- ②ロシアはバトッの遠征で征服された
- ③モンゴル帝国の中央部にチャガタイ=ハン国が作られた
- ④オゴタイは現在の中国領内に、カラコルムを建設して、首都にした。
- ⑤イル=ハン国はエジプトを攻めたが征服できていない。



⑨ 次の資料は、ある高校の世界史の授業で使用した先生のためのガイドライン2点です。

- ① ワークシート・図説を活用して、モンゴル帝国を訪問した人物や流入した宗教・文化を確認し、モンゴル帝国が東西交流に果たした役割について理解させる。
- ② 史料『世界の記述（東方見聞録）』を読み、その中で日本がどのように紹介されているのかを確認し、この旅行記がヨーロッパ人に与えた影響を考察させる。

〈1〉①の波線の内容の解答として、生徒が発言した内容として、正しいモノを1つ選びなさい。

- ①イスラーム世界から絵画が伝わりました
- ②ネストリウス派のキリスト教が伝わりました
- ③インドからパスパを国師として迎えました
- ④イスラーム天文学の影響を受けた暦が作られました

〈2〉②の波線の史料と最後の行の波線に関する生徒の質問で的外れの内容のモノを1つ選びなさい。

- ①これを書いた人って日本に行ったことはあるのですか？
- ②商人の子としてやってきて、フビライにどのくらい仕えたのですか？
- ③ペストなどの伝染病の恐ろしさは、ヨーロッパ人はどのくらい感じていたのですか？
- ④香辛料や黄金は、なんでそんなに重要だったのですか？